

全地連「技術フォーラム2025」山形 優秀技術発表者賞 受賞者一覧

9月11日と12日に山形で開催された技術フォーラムの技術発表会において、以下の方々が優秀技術発表者賞を受賞されました。受賞者の方には、後ほど賞状と記念品をお送りさせていただきます。

セッション／発表時間	論文番号	発表者氏名	所属機関名	地区	題 目
A1：【東北地方等での災害と対応】特別セッション	CM01	澤部 孝一郎	国土防災技術株式会社	東北	受け盤構造を有した斜面で発生した崩壊の発生機構と対策事例
A2：地質リスク事例研究セッション	GR05	廣川 開	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング	関東	大規模盛土の地盤安定性評価における地質調査の重要性
A3：AI・深層学習	CM06	彦坂 千遥	中央開発株式会社	関西	関西地質調査業協会「AIと地質プロジェクト」についてのご紹介
A4：洋上風力・海上調査	CM11	稲吉 隆太郎	川崎地質株式会社	関東	DTH-SPTのN値評価と課題の解決策
A5：盛土(特定盛土・大規模盛土・宅地盛土・道路盛土)	CM14	原田 あゆ子	国際航業株式会社	九州	山砂利層分布域における谷埋め盛土の調査解析事例
B1：InSAR・UAV・LiDAR	CM20	後藤 慧	中央開発株式会社	関東	UAV測量を活用した河岸露頭の岩盤割れ目抽出方法
B2：3次元地盤モデル	CM28	南梨 愛奈	日本物理探鉱株式会社	関東	護岸工事のための地質調査に伴う3次元モデルの作成事例
B3：自動化	CM34	丸山 哲弥	株式会社ドーコン	北海道	斜面点検におけるウェアラブルデバイスの活用事例
B4：のり面・斜面	CM38	堀 隼風	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	東北	オーバーハングを有する岩盤斜面における調査及び対策工検討事例
B5：地すべり	CM41	海老根 拓也	国土防災技術株式会社	東北	荒砥沢地すべりにおけるこれまでの取組と現状について
C1：土壌汚染・地下水調査 1	CM50	屋比久 雄斗	株式会社エイト日本技術開発	中国	アルカリ質トンネル湧水の放流条件の検討
C2：地下水調査 2	CM59	沖田 孝行	株式会社エイト日本技術開発	関西	融雪量を考慮した実効雨量解析による工事影響評価
C3：技術委員会セッション	—	—	—	—	—
C4：観測・モニタリング	CM64	松永 晶	大日本ダイヤコンサルタント株式会社東北支社	東北	軟弱地盤上で実施した道路盛土の試験施工結果に関する一考察
C5：軟弱地盤調査	CM72	大嶋 篤	株式会社エイト日本技術開発	中部	矢作川沖積低地の地層年代を考慮した地盤特性評価
D1：原位置試験	CM80	今野 淳	興亜開発株式会社	関東	低流速帯におけるペーパーディスク型流向流速計の適用について
D2-4：現場調査技術セッション	FE04	八重樫 亮伍	中央開発株式会社	東北	ダムにおける“Nソナー”調査事例
	FE10	石澤 瑞穂	株式会社高田地研	東北	河川改修工における発生土利用の事例
	FE19	羽根田 宗将	国土防災技術株式会社	東北	開発した軽量ボーリングマシンによる狭小空間での地質調査事例
D5：土壌地下水汚染	CM84	平川 飛樹	興亜開発株式会社	関東	地下水汚染の揚水対策における揚水位置の選定について
E1：室内試験	CM87	青木 大和	中央開発株式会社	関東	応力解放による粘着力の過小評価と簡易三軸試験による再評価事例
E2：岩盤調査	CM95	濱田 康太	日本物理探鉱株式会社	関東	浅部における風化花崗岩の速度構造に関する事例紹介
E3：地盤の安定化	CM102	三石 隼也	大日本ダイヤコンサルタント株式会社	関東	Air-des工法による残存空気の確認調査事例(その2)
E4：新領域	CM108	山本 英樹	株式会社 地圏総合コンサルタント	北海道	陸域CO ₂ 固定技術の開発:その1休廃止鉱山CCUS
E5：空洞調査・地中障害物調査	CM116	沼田 俊輔	株式会社 東京ソイルリサーチ	関東	杭撤去に伴う地盤物性の経年変化に関する調査事例